

第13期  
決算関係諸報告書

令和6年4月1日から  
令和7年3月31日まで

一般財団法人 **あすなる会**

# 目 次

	ページ
1. 事業報告書 .....	1
2. 収支計算書 .....	4
3. 事業別収支計算書 .....	6
4. 貸借対照表 .....	8
5. 財産目録 .....	10
6. 正味財産増減計算書 .....	11
7. 正味財産減少理由書 .....	11
8. 監査報告書 .....	12

# 事業報告書

令和6年4月1日から

令和7年3月31日まで

## 1) 事業の概要

### ○各種研修会

#### 茶道教室

表千家教授 白鳥宗清先生による指導にて、毎週木曜日午後6時から8時まで、合計37回開きました。

#### 書道・ペン習字教室

日本ペン習字研究会師範 大野秋陽先生による指導。押上教室では第一・第三水曜日午後6時から8時まで、新橋教室では第二・第四木曜日午後6時から8時まで、合計48回開催しました。

#### 英会話教室

外国人の先生による指導。毎週木曜日午後6時から8時まで、合計44回開催しました。

### ○スポーツ・リクリエーション

#### 「しんくみご当地グルメ選手権」(支援事業)

令和7年3月8日(土)(於 東京タワー)

来場者数5,000人、チケット販売枚数6,100枚にて大盛況でした。

### ○つどい

#### 創立62周年「あすなる祭」

令和6年8月31日(土)(於 本部ビル)

あすなる会員、賛助会員163名の参加を得て実施しました。

当日のおもな来賓として

厚生労働省 人材開発統括官付参事官 今野 憲太郎 様 メッセージ

(一社)日本勤労青少年団体協議会 会長 高久保 豊 様

アトラクションとして、「真夏の昼の夢」と題したサプライズオペラを開催しました。

#### 第58回「祝 新年若者のつどい」

令和7年1月18日(土)(於 本部ビル)

あすなる会員、賛助会員162名の参加を得て実施しました。

当日のおもな来賓として

厚生労働省 人材開発統括官付参事官 今野 憲太郎 様 メッセージ

(一社)日本勤労青少年団体協議会 会長 高久保 豊 様

アトラクションとして、歌舞伎役者による演舞「あやつり三番叟」を開催しました。

## ○奨学金支給制度

現在貸付金は全額返済され、残高は0円となりました。

## ○図書館

本部事務局の図書室を常時開放し読書の便を与え、貸出しました。

## ○会誌・会報

会報 「令和5年度活動報告ならびに賛助会費ご納入者芳名」を令和6年6月に1,100部発行しました。

## ○賛助会員を対象にした研究会

### 第19回合同時局講演会

令和6年5月8日（水）（於 新宿・京王プラザホテル）参加者465名  
「経営者に必要な視点と企業の取るべき戦略」

経済アナリスト・日本金融経済研究所代表理事 馬淵 磨理子 先生

「増田ユリヤが見た世界史の現場から」

ジャーナリスト 増田 ユリヤ 先生

### 第90回中小企業経営環境研究会

令和6年11月13日（水）～14日（木）（於 熱海後楽園ホテル）参加者206名  
「これからの企業経営のあり方」

フリーキャスター・事業創造大学院大学客員教授 伊藤 聡子 先生

「戦国武将のリーダーシップ 信長・秀吉・家康に学ぶ経営戦略」

歴史学者・静岡大学名誉教授 小和田 哲男 先生

## ○協力事業

厚生労働省人材開発（若年者・キャリア形成支援担当）よりの若者支援として、働くことに対する自立・支援を前向きに検討し協力しました。

（一社）日本勤労青少年団体協議会および（公財）勤労青少年躍進会主催、厚生労働省後援  
「若ものを考えるつどい2024」

令和6年10月13日（日）開催

今年度も「働くってなんだろう」をテーマに全国から作文の募集をおこない、入選者の発表、ならびにグループディスカッション（一部ズーム）がおこなわれました。

あすなる会からは88名が作文応募し、応募総数1,515点の中から5名の方が受賞しました。

（一社）日本勤労青少年団体協議会募集

令和7年「勤労青少年の標語」

応募総数 1,788点

大賞 『積みあげた 努力の先に 咲く未来』

神奈川県在住 59歳 男性

## 2) 庶務の概要

### ○理 事 会

- 令和6年5月15日（水） 第13回定時理事会を本部ビル会議室にて開催
  - 第1号議案 令和5年度第12期決算関係諸報告書決議の件
  - 第2号議案 令和6年度第13期事業計画案・収支予算案決議の件
  - 第3号議案 第13回定時評議員会開催日時・場所及び目的事項の決定
  - 第4号議案 令和5年度公益目的支出計画実施報告書承認の件本件は、原案のとおり承認可決のうえ決議されました。
  
- 令和6年6月26日（水） 改選に伴う臨時理事会を本部ビルにて開催
  - 第1号議案 理事任期満了につき候補者推薦の件
  - 第2号議案 監事任期満了につき候補者推薦の件
  - 第3号議案 顧問任期満了につき候補者推薦の件
  - 第4号議案 改選に係る臨時評議員会開催の日時・場所・目的事項本件は、原案のとおり承認可決のうえ決議されました。
  
- 令和6年10月17日（木） 第13回定例理事会を本部ビル会議室にて開催
  - 第1号議案 令和6年9月期収支状況承認の件本件は、原案のとおり承認可決のうえ決議されました。

### ○評 議 員 会

- 令和6年5月30日（木） 第13回定時評議員会を本部ビル会議室にて開催
  - 第1号議案 令和5年度第12期決算関係諸報告書承認の件
  - 第2号議案 令和6年度第13期事業計画案・収支予算案承認の件
  - 第3号議案 令和5年度公益目的支出計画実施報告書報告の件本件は、原案のとおり承認可決のうえ決議されました。
  
- 令和6年7月10日（水） 改選に伴う臨時評議員会を本部ビルにて開催
  - 第1号議案 評議員任期満了につき選任決議の件
  - 第2号議案 理事任期満了につき候補者選任決議の件
  - 第3号議案 監事任期満了につき候補者選任決議の件
  - 第4号議案 顧問任期満了につき候補者選任決議の件本件は、原案のとおり承認可決のうえ決議されました。

### ○内 閣 府

- 令和6年6月6日（金）  
令和5年度「公益目的支出計画実施報告書」を申請、承認されました。

# 収支計算書

令和6年4月1日から  
令和7年3月31日まで

## (1) 収入の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	増 減	備考
大 科 目	中 科 目				
財 産 収 入	基本財産受取利息	1,000	532	△468	
会 費 収 入	賛 助 会 費	10,000,000	11,160,000	1,160,000	
寄 付 収 入	特 別 寄 付	200,000	200,000	0	
事 業 収 入	茶 道 教 室	160,000	193,000	33,000	
	い け 花 教 室	0	0	0	
	ペ ン 習 字 教 室	90,000	135,500	45,500	
	英 会 話 教 室	90,000	57,000	△ 33,000	
	着 物 着 付 教 室	0	0	0	
	新 社 会 人 支 援 教 室	0	0	0	
	新 教 室	10,000	0	△10,000	
	つ ど い	0	0	0	
	研 究 会	8,000,000	12,332,900	4,332,900	
	ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン	0	0	0	
	図 書 費	0	0	0	
	会 誌 ・ 会 報	0	0	0	
	小 計	8,350,000	12,718,400	4,368,400	
雑 収 入	運用財産受取利息	2,000	3,048	1,048	
	雑 収 入	150,000	188,885	38,885	(注1)
	小 計	152,000	191,933	39,933	
当 期 収 入 合 計	(A)	18,703,000	24,270,865	5,567,865	
前 期 繰 越 収 支 差 額		8,856,440	8,856,440	0	
収 入 合 計	(B)	27,559,440	33,127,305	5,567,865	

(注) 1. 店舗にある「活動費」残高全額を回収し雑収入に計上しました。

## (2) 支出の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	増 減	備考
大 科 目	中 科 目				
事 業 費	茶 道 教 室	600,000	555,885	△ 44,135	
	い け 花 教 室	0	0	0	
	書道ペン習字教室	580,000	528,593	△ 51,407	
	英 会 話 教 室	630,000	624,000	△ 6,000	
	着 物 着 付 教 室	0	0	0	
	新 社 会 人 支 援 研 修	0	0	0	
	新 教 室	150,000	0	△ 150,000	
	つ ど い	3,300,000	3,412,674	112,674	
	研 究 会	11,000,000	15,615,587	4,615,587	
	ス ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン	0	500,000	500,000	
	函 書 費	30,000	10,311	△ 19,689	
	会 誌 ・ 会 報	350,000	355,300	5,300	
	活 動 費	1,590,000	1,166,250	△ 423,750	
	什 器 備 品 費	20,000	0	△ 20,000	
	事 業 通 信 費	150,000	244,467	94,467	
	事 業 諸 雑 費	20,000	0	△ 20,000	
	小 計	18,420,000	23,013,067	4,593,067	
管 理 費	会 議 費	180,000	167,400	△ 12,600	
	福 利 厚 生 費	30,000	12,438	△ 17,562	
	印 刷 費	50,000	0	△ 50,000	
	事 務 通 信 費	140,000	96,913	△ 43,087	
	負 担 金	101,000	0	△ 101,000	
	交 通 費	220,000	381,066	161,066	
	光 熱 水 費	120,000	120,000	0	
	消 耗 品 費	20,000	26,249	6,249	
	消 耗 什 器 備 品 費	20,000	2,220	△ 17,780	
	諸 謝 金	280,000	278,561	△ 1,439	
	事 務 用 品 費	10,000	15,905	5,905	
	新 聞 函 書 費	65,000	66,000	1,000	
	人 件 費	680,000	700,398	20,398	(注1)
	什 器 償 却 費	0	0	0	
	賛 助 会 員 表 彰 費	150,000	75,838	△ 74,162	
	管 理 諸 雑 費	80,000	191,966	111,966	
	租 税 公 課	120,000	120,000	0	
小 計	2,266,000	2,254,954	△ 11,046		
当期支出合計	(C)	20,686,000	25,268,021	4,582,021	
当期収支差額	(A) - (C)	△1,983,000	△997,156	985,844	
次期繰越収支差額	(B) - (C)	6,873,000	7,859,284	986,284	

(注) 1. 大東京信用組合がご負担の役職員の給与について、その一部を当会が負担しております。

※奨学貸付金の当期収支は、貸付金0円、返済金260.00円、期末残高は0円です。

# 事業別収支計算書

令和6年4月1日から

令和7年3月31日まで

## (1) 収入の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	増 減	備 考
大 科 目	中 科 目				
継 続 事 業 1	茶 道 教 室	160,000	193,000	33,000	
	い け 花 教 室	0	0	0	
	書道ペン習字教室	90,000	135,500	45,500	
	英 会 話 教 室	90,000	57,000	△33,000	
	着 物 着 付 教 室	0	0	0	
	新 社 会 人 支 援 研 修	0	0	0	
	新 教 室	10,000	0	△10,000	
	小 計	350,000	385,500	35,500	
継 続 事 業 2	つ ど い	0	0	0	
	小 計	0	0	0	
継 続 事 業 3	研 究 会	8,000,000	12,332,900	4,332,900	
	小 計	8,000,000	12,332,900	4,332,900	
継 続 事 業 4	ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン	0	0	0	
	函 書 費	0	0	0	
	会 誌 ・ 会 報	0	0	0	
	奨 学 金 返 済 額	260,000	260,000	0	
	小 計	260,000	260,000	0	
合 計		8,610,000	12,978,400	4,368,400	

※一般財団法人に移行された継続事業について事業別に収支計算書を作成しました。

## (2) 支出の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	増 減	備 考
大 科 目	中 科 目				
継 続 事 業 1	茶 道 教 室	600,000	555,885	△44,115	
	い け 花 教 室	0	0	0	
	書道ペン習字教室	580,000	528,593	△51,407	
	英 会 話 教 室	630,000	624,000	△6,000	
	着 物 着 付 教 室	0	0	0	
	新 社 会 人 支 援 研 修	0	0	0	
	新 教 室	150,000	0	△150,000	
	小 計	1,960,000	1,708,478	△251,522	
継 続 事 業 2	つ ど い	3,300,000	3,412,674	112,674	
	小 計	3,300,000	3,412,674	112,674	
継 続 事 業 3	研 究 会	11,000,000	15,615,587	4,615,587	
	小 計	11,000,000	15,615,587	4,615,587	
継 続 事 業 4	ス ポー ツ ・ レ ク リ エー シ ョ ン	0	500,000	500,000	
	函 書 費	30,000	10,311	△19,689	
	会 誌 ・ 会 報	350,000	355,300	5,300	
	奨 学 金 支 給 額	0	0	0	
	小 計	380,000	865,611	485,611	
合 計		16,640,000	21,602,350	4,962,350	

公益目的支出額（支出－収入）	21,602,350	12,978,400	8,623,950
----------------	------------	------------	-----------

# 貸借対照表

令和7年3月31日現在

## I 資産の部

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1 流動資産			
現 金	3,477	261	3,216
普通預金	7,744,905	8,485,277	△ 740,372
<b>流動資産合計</b>	<b>7,748,382</b>	<b>8,485,538</b>	<b>△ 737,156</b>
2 固定資産			
(1) 基本財産			
差入保証金	40,648,916	40,648,916	0
定期預金	31,300,000	31,300,000	0
<b>基本財産合計</b>	<b>71,948,916</b>	<b>71,948,916</b>	<b>0</b>
(2) 特定資産			
創立記念事業引当預金	0	0	0
<b>特定資産合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
3 その他固定資産			
器具備品	2	2	0
電話加入権	50,900	50,900	0
出 資 金	60,000	60,000	0
奨学貸付金	0	260,000	△ 260,000
<b>その他固定資産合計</b>	<b>110,902</b>	<b>370,902</b>	<b>△ 260,000</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>72,059,818</b>	<b>72,319,818</b>	<b>△ 260,000</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>79,808,200</b>	<b>80,805,356</b>	<b>△ 997,156</b>

## II 負債の部

(単位：円)

1 固定負債			
<b>負 債 合 計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

## III 正味財産の部

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
指定正味財産			
基 本 金	71,948,916	71,948,916	0
一般正味財産			
前期繰越収支差額	8,856,440	11,046,847	△ 2,190,407
当期収支差額	△ 997,156	△ 2,190,407	3,407,003
次期繰越収支差額	7,859,284	8,856,440	△ 997,156
<b>正 味 財 産 合 計</b>	<b>79,808,200</b>	<b>80,805,356</b>	<b>△ 997,156</b>
<b>負債および正味財産合計</b>	<b>79,808,200</b>	<b>80,805,356</b>	<b>△ 997,156</b>

※(2)の特定資産はつどい及び研究会事業に充当のため取り崩しました。

## 重要な会計方針及び注記

1. 有価証券（出資金）の評価基準と評価方法 取得原価法によります。

2. 固定資産の減価償却の方法 定額法によります。

### 3. 資金の範囲

現金預金の期末残高は次の通りであります。（単位：円）

科目	当期末残高	前期末残高
現金	3,477	261
預金	7,744,905	8,485,277
計	<b>7,748,382</b>	<b>8,485,538</b>

4. 基本財産の期末残高は次の通りであります。（単位：円）

科目	当期末残高	前期末残高
差入保証金	40,648,916	40,648,916
定期預金	31,300,000	31,300,000
計	<b>71,948,916</b>	<b>71,948,916</b>

5. 次期繰越収支差額の内容は次の通りであります。（単位：円）

科目	当期末残高	前期末残高
現金預金	7,748,382	8,485,538
記念事業預金	0	0
奨学貸付金	0	260,000
出資金他	110,902	110,902
計	<b>7,859,284</b>	<b>8,856,440</b>

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りであります。

（単位：円）

科目	取得価格	減価償却累計額	うち当期償却額	当期末残高
ピアノ	525,000	524,999	0	1
キャビネ6台	165,060	165,059	0	1
計	<b>690,060</b>	<b>690,058</b>	<b>0</b>	<b>2</b>

# 財 産 目 録

令和7年3月31日現在

## I 資産の部

(単位：円)

科 目	金 額		
1 流動資産			
現金 手元有高 事務局	3,477		
預金 普通預金 大信本店営業部	7,673,817		
大信押上支店	71,088		
流動資産合計		7,748,382	7,748,382
2 固定資産			
(1) 基本財産			
差入保証金 大東京信用組合	40,648,916		
定期預金 大信本店営業部	7,300,000		
〃 大信押上支店	24,000,000		
基本財産合計		71,948,916	
(2) 特定資産			
創立記念事業引当資産			
定期預金 大信本店営業部	0		
特定資産合計		0	
(3) その他固定資産			
器具備品 ピアノ・キャビネ	2		
電話加入権	50,900		
出資金 大東京信用組合	60,000		
奨学貸付金 奨学生2名	0		
その他固定資産合計		110,902	
固定資産合計			72,059,818
資産合計			79,808,200

## II 負債の部

(単位：円)

1 固定負債			
負債合計	0	0	0

## III 正味財産の部

(単位：円)

差引正味財産合計			79,808,200
----------	--	--	------------

# 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から  
令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
経常収入計	24,270,865	17,104,888	7,165,977
経常費用			
①事業費	23,013,067	17,193,689	5,819,378
②管理費	2,254,954	2,101,606	153,348
経常費用計	25,268,021	19,295,295	5,972,726
2. 経常外増減の部			
経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△997,156	△2,190,407	△791,959
一般正味財産期首残高	8,856,440	11,046,847	△ 2,190,407
一般正味財産期末残高	7,859,284	8,856,440	△ 997,156
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	71,948,916	71,948,916	0
指定正味財産期末残高	71,948,916	71,948,916	0
III 正味財産期末残高	79,808,200	80,805,356	△ 997,156

# 正味財産減少理由書

令和6年4月1日から  
令和7年3月31日まで

期 首 財 産      80,805,356円  
期 末 財 産      79,808,200円  
差 引 減 少 額    △997,156円

財産減少理由は、

1. 本本年度は新型コロナウイルス後の事業先の活動も活発となり、賛助会費等収入は大幅に増加しました。また事業活動も活発に行ない支出も増加した結果、期末正味財産は前年度比約1.2%の減少となりました

以上のとおり報告いたします。

令和7年4月14日

一般財団法人 あすなろ会  
代表理事 柳 沢 祥 二  
会 長

# 監査報告書

一般財団法人 あすなる会

代表理事  
会 長 柳 沢 祥 二 殿

監 事 片 渕 博 義 ⑩

監 事 井 村 誠 ⑩

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその付属明細書監査結果

計算書類及びその付属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

### (3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令又は定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。



## あすなる会の目的

一般財団法人あすなる会は  
働く青少年の育成・福祉向上への支援  
ならびに中小企業の振興に  
寄与することを目的とする

